

Bot Manager

高度な戦略で、ロボットによるビジネスと IT への長期的な影響を柔軟に管理



ウェブサイトでは、オンラインビジネスが展開され、顧客やエンドユーザーとかつてないほど多くのやり取りが交わされています。しかし、ウェブサイト上にはビジネス情報が置かれることもあり、「ロボット」と呼ばれる自動ツールを使ってサードパーティから簡単にアクセスされうる状況になっています。多くの組織のウェブサイトでは、トラフィック全体におけるロボットの割合が最大 50% に達しています。この中には、ビジネスに必要なタスクを実行する良性のロボットから、詐欺行為を働く悪質なロボットまでさまざまなロボットが存在します。ビジネスへの影響の有無に関係なく、ロボットトラフィックは、ウェブサイトを利用する正当なユーザーのパフォーマンスを低下させ、IT コストを増加させる可能性があります。そのため、多様なカテゴリーのロボットと発生するやり取りや、ロボットがビジネスや IT インフラに及ぼす影響を効率的に管理できる柔軟なフレームワークが組織には必要です。

Bot Manager

Bot Manager は、まったく同じ設計のロボットは一つもないというシンプルな前提に立って開発されています。組織のオンラインビジネス戦略の一環として正当な役割を担うロボットが数多くある一方、組織と顧客の間に割り込んだり、詐欺行為を働いたりして、組織の競争力を低下させ、ビジネスに損害を与えるものもあります。従来のロボット緩和ツールはロボットトラフィックをブロックするだけで、良性のロボットも悪性のロボットも対象にしてきました。同時に、ロボットが検出ツールに見つからないように進化して再び出現する状況も生んできました。

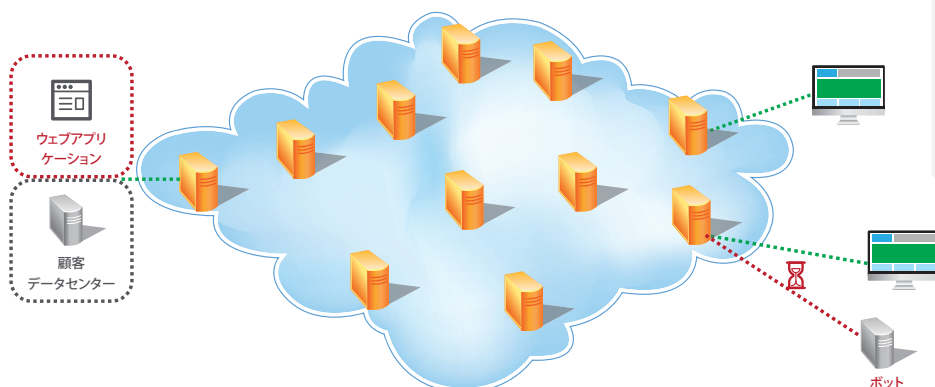
Bot Manager は、組織のウェブサイトに日々アクセスする多様な種類のロボットを効率的に管理できる柔軟なフレームワークを提供します。最初にアクセスされた時点でロボットを識別し、カテゴリーに分類して、カテゴリーごとに最適な管理ポリシーを適用します。それぞれの組織は、さまざまなタイプのロボットとのやり取りを制御しやすくなり、ビジネス上のメリットを最大化できるとともに、ビジネスや IT への悪影響も最小限に抑えることができます。

仕組み

Bot Manager は、グローバルに分散された Akamai Intelligent Platform™ の可視性と拡張性を、ロボット特有の機能（ロボットトラフィックの識別、分類、管理、レポート）と融合させた製品です。一番近くにある Akamai Edge サーバーからロボットがウェブサイトへアクセスすると同時に、世界中のロボットアクティビティに関する Akamai 保有の情報やカスタムのロボットシグネチャー、さらには未知のロボットのリアルタイム検出機能を組み合わせて、そのロボットを識別します。

組織は、識別されたロボットを別々に管理したり、ロボットのカテゴリーを作成することができ、ロボットやロボットカテゴリーに応じて処理する個別の管理ポリシーを割り当てて柔軟な対策を取ることができます。Bot Manager を導入すると、Security Center ダッシュボードや組み込みのロボット・アクティビティ・レポートおよびロボット分析レポートを活用して、自社のロボットトラフィックをさらに詳しく検証できます。

Bot Manager は、グローバルに分散された Akamai Intelligent Platform を活用して、クラウドでロボットトラフィックを識別、分類、管理、レポートします。



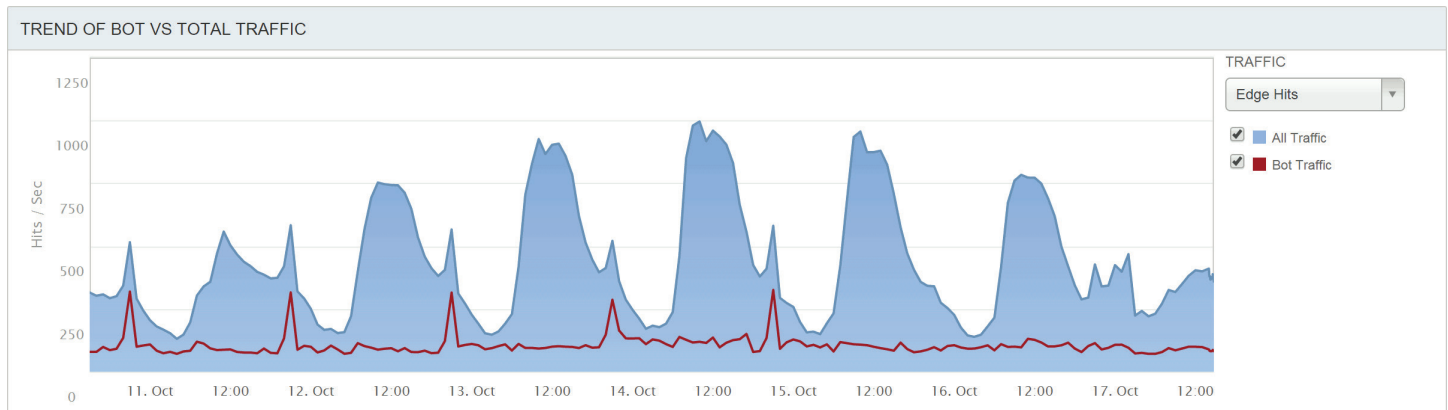
ビジネス上のメリット：

- 良性のロボットも悪性のロボットも含め、ウェブサイトとやり取りするあらゆる自動ロボットトラフィックをコントロール。
- ウェブサイトへアクセスを試みるロボットトラフィックの数と特性を可視化。
- 価格情報やコンテンツのスクレイピングを防いで、競争力を維持し、顧客関係のコントロールも確保。
- 機密情報の悪用やカード残高のチェックをはじめとしたオンライン詐欺からの保護により、財務リスクを削減。
- ウェブインフラの拡大を遅らせ、自社でのロボット管理に必要な IT オーバーヘッドを減らすことで、コストを削減。
- 通常の営業時間にロボットがウェブインフラに与える影響を軽減し、ユーザー体験を改善。

緩和ではなく管理

- 既知および未知のロボットを識別
- ビジネスへの影響と検知方法に基づいてロボットを分類
- 各ロボットカテゴリーすべてに適切な管理ポリシーを指定
- 継続中のロボットトラフィックとアクティビティについてレポートを作成し、分析。

Bot Manager



主な機能

- ボットインテリジェンスの活用 — Akamai では、Cloud Security Intelligence (CSI) のビッグデータ分析エンジンを使用して、既知のボットのディレクトリを継続的に更新しています。これには、Akamai のお客様に対して一般的に使用されている 17 カテゴリー、1400 種類を超えるボットが登録されています。
- レピュテーションによるボットの管理 — Akamai の顧客リストには、トラフィック量が膨大で、頻繁に攻撃されている世界最大規模のウェブサイトの多くが含まれています。Bot Manager は、そのお客様全体での過去のウェブ・スクレイピング・アクティビティに基づいて、自動的に個々のボットに対する対策を取ります。
- 未知のボットの検出 — Bot Manager は、ユーザーの行動分析、ブラウザーのフィンガープリント、ブラウザーの自動検出、HTTP の異常検知、高いリクエスト率など、さまざまな手法を使用する未知のボットからのトラフィックを検出します。
- 機械学習による自動化 — Bot Manager は Akamai プラットフォーム全体での動作パターンや最新のレピュテーションスコアなどを利用して、ボットの特定に使用する特性と動作を自動的に更新します。
- ボットトラフィックのカスタマイズ — Bot Manager は Akamai プラットフォーム全体での動作パターンや最新のレピュテーションスコアなどを利用して、ボットの特定に使用する特性と動作を自動的に更新します。
- ビジネス指向のポリシー — Bot Manager を使用した組織は、さまざまなビジネスと IT の成果を達成するために、多様な管理ポリシーをさまざまなカテゴリーに適用できます。
- 高度なアクションによるボットの管理 — アラート、ブロック、遅延、代替コンテンツの提供など、ボットタイプに応じてさまざまなアクションを適用できます。さらに組織は、URL、時間帯、トラフィック率に基づいて多様なアクションを割り当てられます。
- ボット中心のレポートと分析 — Bot Manager は、サンプリングされた HTTP リクエストとレスポンスを使用して、ボットの傾向を理解しやすくするための概要統計から、ボットトラフィックの個々のボットセグメントについての詳細な分析まで、ボットトラフィックに関するリアルタイムと履歴のレポートを組み合わせて提供します。
- SIEM 統合 (オプション) — イベントログをセキュリティ情報およびイベント管理 (SIEM) に統合して、ウェブトラフィックすべての可用性を高めます。
- モバイル保護 (オプション) — Bot Manager のボット検出機能をネイティブ・モバイル・アプリに統合することで、モバイルアプリや API を自動ボットから保護します。
- Site Shield (オプション) — 公共のインターネットからアプリケーションのオリジンをクロッキング (隠匿) する機能です。ボットが Bot Manager のクラウドベースの保護をバイパスし、オリジンに直接アクセスするのを防ぎます。
- Readiness and Response Service (オプション) — 専門の Akamai のエキスパートがボットトラフィックを定期的に分析し、必要に応じて Bot Manager の設定を更新するとともに、検出されたセキュリティイベントに対して緊急のサポートを提供します。

Akamai エコシステム

Akamai は、インターネットを高速で確実、かつ安全にします。Akamai の包括的なソリューションは、グローバルに分散された Akamai Intelligent Platform™ 上に構築されており、可視性と制御のために統一されたカスタマイズ可能な Luna Control Center を通じて管理され、プロフェッショナルサービスのエキスパートによってサポートされています。こうしたエキスパートの支援により、お客様はソリューションを簡単に稼働できるとともに、戦略の進展に伴い、イノベーションのアイデアを得ることができます。



Akamai は世界で最も信頼された世界最大のクラウド配信プラットフォームを提供しています。使用するデバイス、時間、場所を問わず、お客様が安全性に優れた最高のデジタル体験を提供できるようにサポートします。Akamai の大規模な分散型プラットフォームは、世界 130 か国に 20 万台を超えるサーバーを擁する比類のない規模を誇り、お客様に優れたパフォーマンスと脅威からの保護を提供しています。Akamai のポートフォリオに含まれる、ウェブおよびモバイルパフォーマンス、クラウドセキュリティ、エンタープライズアクセス、動画配信の各ソリューションは、卓越した顧客サービスと 24 時間体制の監視によりサポートされています。大手金融機関、EC リーダー企業をはじめ、メディアおよびエンターテインメントプロバイダー、政府機関が Akamai を信頼する理由について、www.akamai.com/jp/ja/ または blogs.akamai.com/jp/ および Twitter の @Akamai_jp で詳細をご紹介します。全事業所の連絡先情報は、<https://www.akamai.com/jp/ja/locations.jsp> をご覧くださいか、03-4589-6500 までお電話でお問い合わせください。2018年1月発行。